

# 三重県内の道路交通量の推移（令和6年6月）

令和6年6月の主な県管理道路の交通量推移についてお知らせします。

## ○前月との比較

県内10地点のうち、  
2地点で増加しました。増加したのは鈴鹿・津でした。  
6地点で減少しました。最も減少したのは桑名でした。

## ○前年との比較

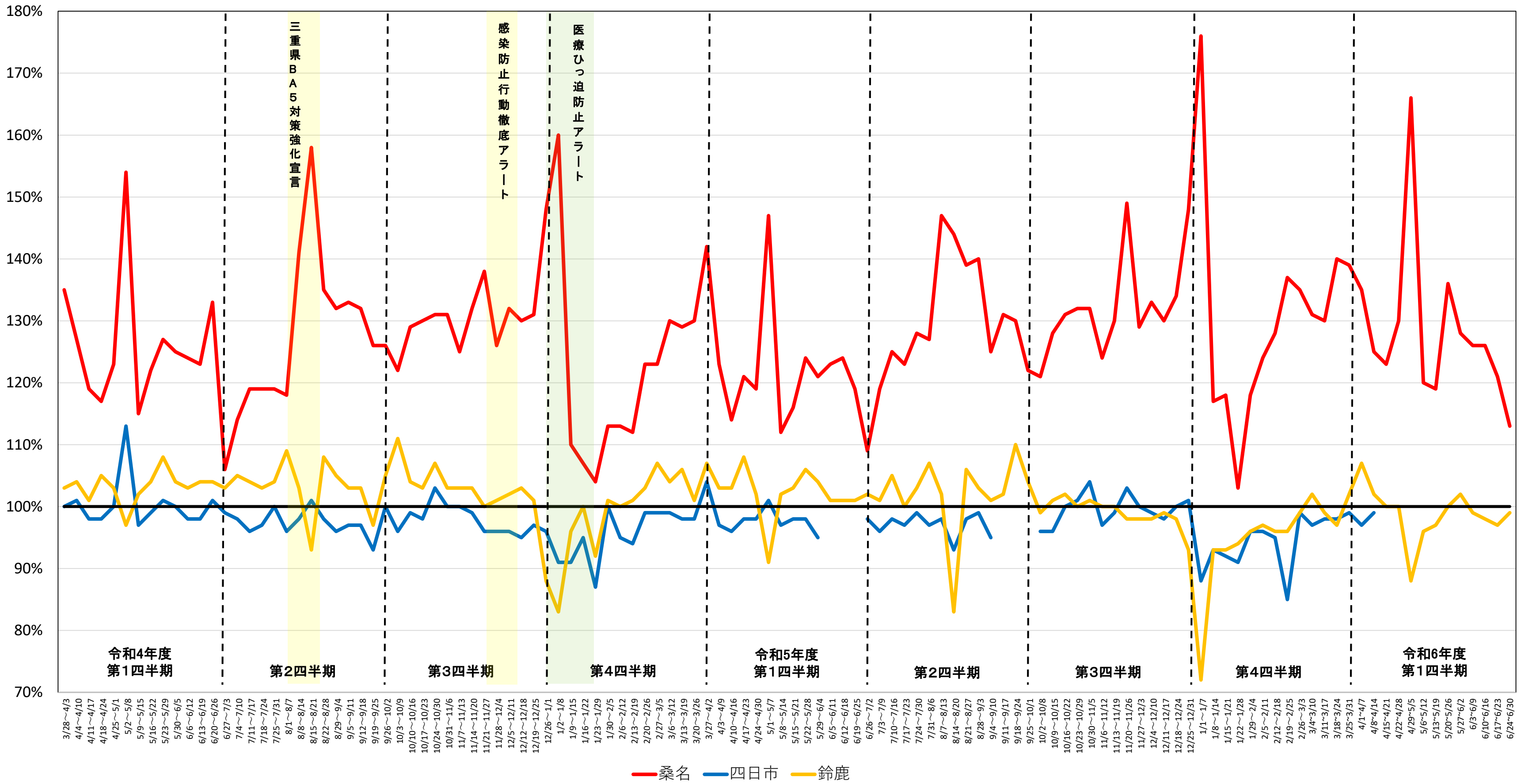
県内10地点のうち、  
4地点で増加しました。最も増加したのは志摩でした。  
3地点で減少しました。最も減少したのは鈴鹿でした。

### <県管理道路> 全車種・全日

地域		設置箇所特性	前月比 (対 R6.5)	前年比 (対 R5.6)
北勢	桑名	観光地周辺	-6%	+4%
	四日市	観光地周辺	欠測	欠測
	鈴鹿	観光地周辺	+2%	-4%
中勢	津	IC周辺	+2%	±0%
	松阪	IC周辺	±0%	-1%
伊勢志摩	伊勢	観光地周辺	-1%	+4%
	志摩	観光地周辺	-3%	+5%
伊賀	伊賀	観光地周辺	-2%	-2%
東紀州	尾鷲	IC周辺	-2%	+1%
	熊野	広域防災拠点付近	-3%	±0%

※各月の平均に対する増減としています。

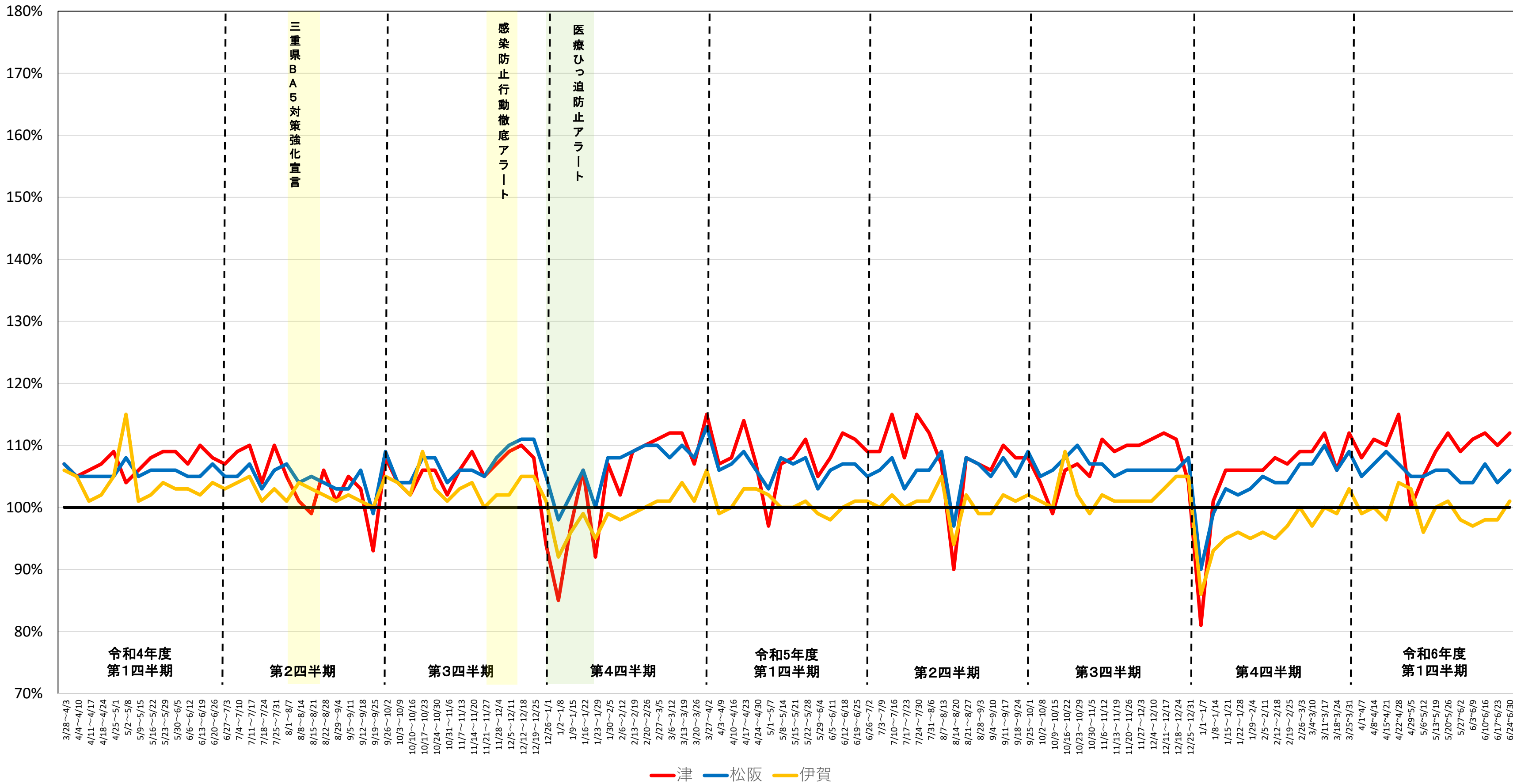
交通量比率



— 桑名 — 四日市 — 鈴鹿

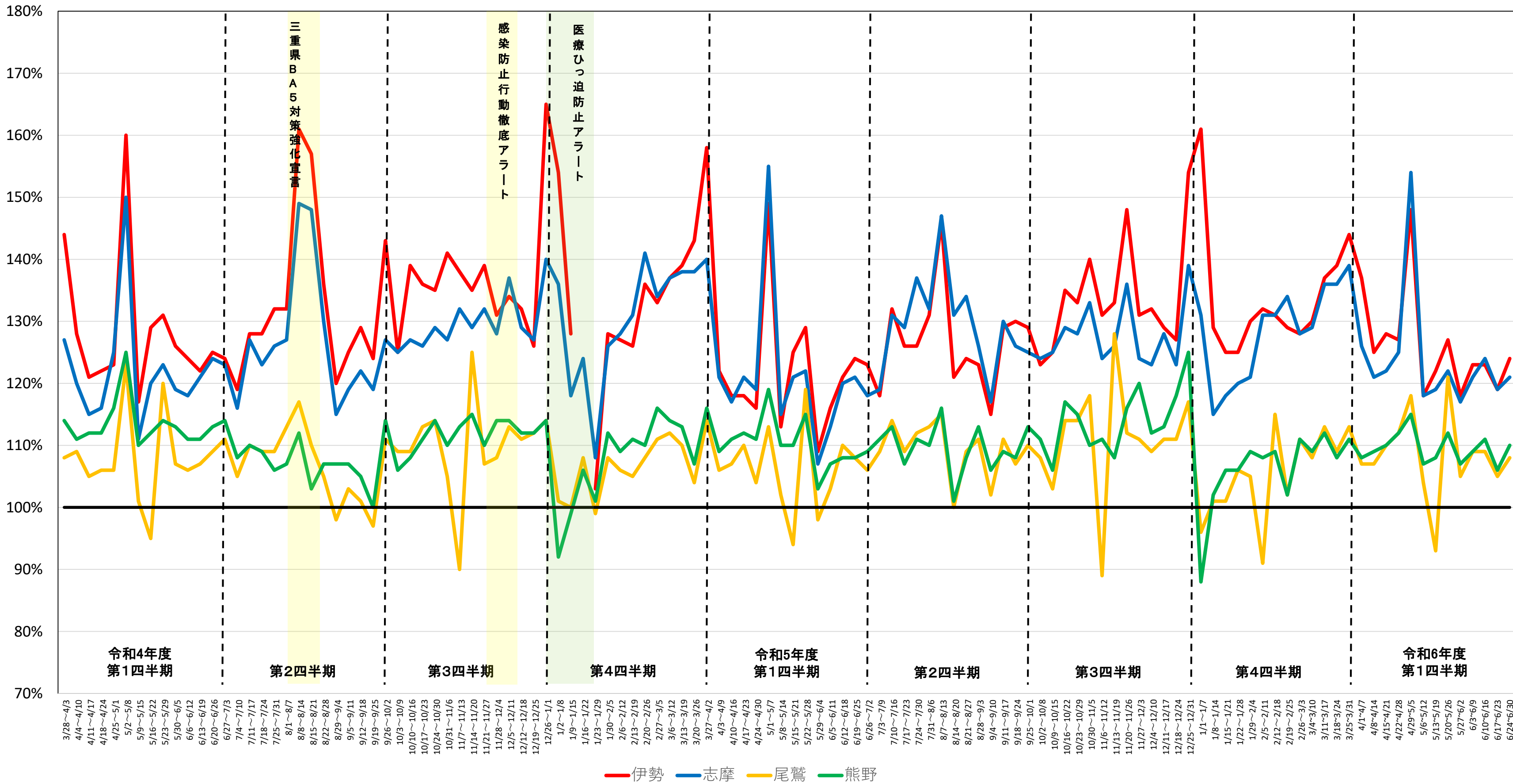
※令和3年5月10日(月)～5月16日(日)の平均交通量を基準に交通量の増減を表示 ※交通量の欠測等の異常値を除いた値を使用しています

交通量比率



※令和3年5月10日(月)～5月16日(日)の平均交通量を基準に交通量の増減を表示 ※交通量の欠測等の異常値を除いた値を使用しています

交通量比率



※令和3年5月10日(月)~5月16日(日)の平均交通量を基準に交通量の増減を表示 ※交通量の欠測等の異常値を除いた値を使用しています